

2016 FIM MotoGP™ 世界選手権シリーズ第 15 戦 MOTUL 日本グランプリ 航空自衛隊 百里基地 T-4 歓迎フライト展示のご案内

森の中のモビリティテーマパークツインリンクもてぎ(栃木県茂木町)は、2016年10月14日(金)～10月16日(日)に「2016 FIM MotoGP™ 世界選手権シリーズ第 15 戦 MOTUL 日本グランプリ」を開催いたします。

このたび、10月16日(日)決勝日のオープニングセレモニーにおいて、航空自衛隊 百里基地 第7航空団 所属「T-4」の歓迎フライト展示を実施することとなりましたので、ご案内いたします。



中等練習機 T-4

基本操縦課程の全てを担う、信頼性・整備性の高い純国産の練習機です。

中等練習機T-4は昭和56年から開発に着手され、60～62年度の間に技術・実用試験を実施しました。

量産初号機が63年9月に教育航空部隊1空団に配備され、続く2号機の配備で同年10月、臨時T-4教育飛行隊を編成、教官養成を始めました。脱出装置の一つであるキャノピー破砕方式や機上酸素発生装置を備え、さらに炭素系複合材などの新技術を採用しており、信頼性、整備性に優れた純国産の航空機です。平成元年に31教育飛行隊が、2年には32飛行隊が編成されたことで、基本操縦課程はT-4が全てを担うことになりました。

主要諸元

【乗員】2名

【全幅】約9.9m 【全長】約13.0m 【全高】約4.6m 【自重】約3.7t

【最高速度】マッハ約0.9(約1,040km/h)

※航空自衛隊ホームページより抜粋 <http://www.mod.go.jp/asdf/equipment/renshuuki/T-4/>

■実施概要

【日時】2016年10月16(日) 決勝日オープニングセレモニー (予定)

【場所】ツインリンクもてぎ レーシングコース上空

【内容】航空自衛隊 百里基地 第7航空団 所属「T-4」による歓迎フライト展示

※天候、視界不良、その他の理由により中止となる場合があります。